



Operation Guidance 操作ガイダンス





# 本書のご使用にあたって

本操作ガイダンスは、主に初めて本製品を利用する方を対象に操作の流れに沿って、操作、入力、処理方法を説明したものです。

# ご利用にあたって

ご使用製品のバージョンは、製品「ヘルプ」のバージョン情報よりご確認下さい。 本書は、表紙に掲載のバージョンにより、ご説明しています。 最新バージョンでない場合もございます。ご了承下さい。

本製品及び本書のご使用による貴社の金銭上の損害及び逸失利益または、第三者からのいかなる請求についても、弊社は、その責任を一切負いませんので、あらかじめご了承下さい。 製品のご使用については、「使用権許諾契約書」が設けられています。

※掲載されている各社名、各社製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

© 2020 FORUM8 Co., Ltd. All rights reserved.

目次

5	第1章 製品概要
5	1 プログラム概要
7	第2章 操作ガイダンス
7	1 モデル概要
8	2 橋梁点検システム作図設定 ~業務情報入力プログラムから自動生成~
10	3 要素・部材番号図自動作画_業務情報入力プログラム~点検調書(1)(2)
11	3-1 基本条件
14	3-2 構造体
18	3-3 図形タイプ指定
19	3-4 3DView
20	3-5 点検調書(1)点検調書(2)の印刷
22	4 要素・部材番号図・一括印刷~点検調書(4)
23	5 損傷展開図自動作画
23	5-1 図面生成
24	5-2 損傷展開図・一括印刷
25	5-3 損傷展開図を開く
26	6 損傷図の作成
26	6-1 損傷パターン作図
27	6-2 損傷旗揚げ作図
30	6-3 点検調書(損傷図)<様式5>
32	7 損傷程度の評価記入表印刷~点検調書(7)(8)(9)
34	8 対策区分判定結果印刷~点検調書(10)(11)
36	9 写真管理ツール~点検調書(3)(6)
37	
40	9-2 現地状況与真
43	10 ファイルを保存する
44	
44	
44	
45	12 成存の損傷図面インホート対応
50	第3章 Q&A
50	1 適用条件
50	2 要素・部材番号図自動作画
50	3 個別要素・部材番号作画
50	4 写真管理ツール
51	5 損傷図作画
54	6 調書出力

# 第1章 製品概要

# 1 プログラム概要

本システムは、2次元土木用汎用CAD「UCDraw」をベースに開発され、汎用CAD機能を持ちながら橋梁点検作業に必要 な調査図面(要素・部材番号図、損傷展開図)や、点検結果による損傷状況を記録した損傷図を作画し、図面上に作画した 損傷情報を抽出して各種点検調書を作成するシステムです。また、写真管理ソフトも添付されています。 複数のツールで構 成され、それらを順番に、もしくは組合せて使用して作業を行います。

■以下の点検調書を出力します。

橋梁点検要領 平成	26年6月版	
点検調書	記載内容	備考
点検調書 (その1)	橋梁の諸元と総合検査結果	
点検調書 (その2)	径間別一般図	
点検調書 (その3)	現地状況写真	
点検調書 (その4)	要素番号図及び部材番号図	
点検調書(その5)	損傷図	
点検調書 (その6)	損傷写真	
点検調書(その7)	損傷程度の評価記入表(主要部財)	
点検調書 (その8)	損傷程度の評価記入表((その7)以外の部材)	
点検調書 (その9)	損傷程度の評価結果総括	
点検調書 (その10)	対策区分判定結果(主要部材)	
点検調書 (その11)	対策区分判定結果((その10)以外の部材)	

场动力地上校市场	ᆓᄚᇲᇨᇬᆈᄩ
<b>惝笨止别</b>	半成31年3月版

定期点検記録用紙	記載内容	備考
		H26比較
点検調書(その1)	橋梁の諸元と総合検査結果	
点検調書 (その2)	径間別一般図	
点検調書(その3)	現地状況写真	
点検調書 (その4)	部材番号図及び要素番号図	
点検調書(その5)	状況把握の方法	新規追加
点検調書 (その6)	橋の健全性の診断に関する所見	新規追加
点検調書 (その7)	対策区分判定結果(主要部材)	その10
点検調書 (その8)	対策区分判定結果 (様式 (その7) に記載以外の部材)	その11
データ記録様式 (その9)	損傷図	その5
データ記録様式 (その10)	損傷写真	その6
データ記録様式 (その11)	損傷程度の評価記入表(主要部材)	その7
データ記録様式 (その12)	)損傷程度の評価記入表(データ記録様式(その11)に記載以外の部材)	その8
データ記録様式 (その13)	損傷程度の評価結果総括	その9

# ■適用基準

- ・橋梁定期点検要領(案) 平成16年3月 (国土交通省 国道防災課)
- ・橋梁定期点検要領 平成26年6月 (国土交通省 道路局 国道・防災課)
- ・橋梁定期点検要領 平成31年3月 (国土交通省 道路局 国道・技術課)



# 1 モデル概要

橋梁諸元	上部構造形式 下部工形式	鋼橋2征 A1,A2和 P1橋脚	圣間連約 喬台	壳非合成I桁(1連) :逆T式橋台 :張出式橋脚(柱断面矩形)
	基礎形式	A1,P1,	A2とも	に杭基礎
径関数	2			
橋長	59.200m			
支間長	起点側桁張出+遊間  0.600m			
	第1径間目支間長		長 26.000m	
	第2径間目支間長	-	32.000	)m
	終点側桁張出+边	遊問	0.600r	m





# ■各入力項目の詳細については製品の【ヘルプ】をご覧ください。

# 2 橋梁点検システム作図設定 ~業務情報入力プログラムから自動生成~

既に作成済の図面を使用(図面ファイルを読み込む)し、損傷情報を記入していく方法と図面を業務情報入力プログラムから自動生成し、損傷情報を記入していく方法があります。

ここでは業務情報入力プログラムからの自動生成にて作業を進めます。



「既存図面を開く・編集〜点検調書作成」を選択せず、 「取消」 で画面を進めます。



まず、適用基準を確認してから「新規作成」 を行います。 →橋梁定期点検要領 平成26年6月 (国土交通省 道路局 国 道・防災課)

※橋梁定期点検要領のH26年対応に伴い、調書のExcel出力に 対応しました。

ファイルメニューから「新規作成」を選択します。

定を行います。

図面の設定 ×
図面の外観 図面情報 27-02-ト・レイト 枠線・タイトU版 図面サイズ サイズ: JIS(=ISO)A1   図面幅: 841.0 mm 図面高: 584.0 mm
□2回方向 ○ 縦 ○ 棟 □ ファイル名付け
C ファイル名付けを使用する     CA0製図芸準(案) -国土交通省-     道路設計     型
製図基準ファイル・レイヤ名称一括設定

#### 図面サイズ

新規作成の場合には、図面の外観、図面情報、スケールシート・レイヤ・枠線・タイトル版等について新規図面の各種条件設

A0~B5、ANSI、建築用、任意サイズが選択することができま す。任意サイズを選択した場合は、図面幅・図面高のサイズを それぞれ「10.0~214748364.7mm」の範囲で入力して ください。

## 図面方向

図面の配置方向を指定します。

# 図面原点

図面の原点を指定します。

#### ファイル名付け

SXFー括出力、DWG・DXFー括出力、JWC一括出力時に 使用する、「CAD製図基準(案)」・「CADによる図面作成要 領(案)」・「CAD図面作成要領(案)」・「電子化図面データ の作成要領(案)」の命名規則に従ったファイル名称を設定し ます。

# 図面情報

図面の設定	
図面の外観(図面情報)スケールシート・レイヤ・枠線・タイトル版	1]
	図面コメント
新規作成図面	なし
「区山」F,0,4 作成者名 : unknown	
作成者所属 : unknown	
図面管理情報	
	工事名 :
契約区分 :	図面名 :
図面総数 :	図面番号 :
ाक क	P# .
120EU1281	/\x .
作成年月日 : 0 年 1 月 1 日	
受注会社名 :	発注事業者名:
, 王臣博士 长生产于2 王臣博,长生产部会	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
衣題幅を一括土がする   衣題幅一括土がなた	
	確定 X 取消? ∿レプ(肚)

スケールシート・レイヤ・枠線・タイトル版

図面の設定		X
区面の外観 区面情報 27-10-7-17(*・ スケールシート・レイヤ スケールシート設定 件昭 「 する	探線・分N版版 レイヤ設定 マーブ*ン(nm) 2名称 □とじ代なし □とじ代なし □とじ代あり 図 ユーザ定義	定更         適加         剤形余           上端         下端         左端         右端           20.0         20.0         20.0         20.0           20.0         20.0         40.0         20.0           12.0         12.0         16.0         30.0
今代地版 表示 でする でしない タイ州名称: なし 変更		表示基準位置 ○ 左上 ○ 左下 ○ 右上 ○ 右下 「オフセット 横(X): 0.0 縦(Y): 0.0
		🗸 確定 🗶 取消 🥐 🗤プ(出)

図面に関する以下の情報を入力します。必要に応じて入力して ください。

## スケールシート・レイヤ

新規図面で使用する「スケールシート」および「レイヤ」を以下のボタンをクリックして開かれるダイアログボックスで指定します。

## 枠線

『作図』で図面枠線を作図するかしないかを、『属性』で図面 枠線の「線色・線幅・レイヤ」を、『マージン(mm)』で図面枠線 のサイズを指定します。

#### タイトル版

タイトル版に関する条件を指定します。

# 3 要素・部材番号図自動作画\_業務情報入力プログラム~点検調書(1)(2)

要素番号図、及び部材番号図を作成する自動作画プログラムです。

メインシステムである橋梁点検支援システムから起動し、自動生成された図面は2次元汎用CADである橋梁点検支援システム上に表示され、汎用CAD上の機能で修正・追加作業を行うことが出来ます。

橋梁上・下部構造の形状パターンから目的とするタイプを選択し、必要事項の選択、入力することで、要素・部材番号図(点 検調書(4))を一括自動作画します。また、入力した情報から、点検調書(1)(2)を出力します。



—新規作成を選択し、橋梁名称(任意:全角文字) を入力してく ださい。

# 3-1 基本条件



# 業務情報

業務情報を入力します。 各点検調書の上側の欄に記述される内容となります。

橋梁名	FORUM8橋
	新規作成で入力した名称が反映します
橋梁名フリガナ	FORUM8 (任意入力)
路線名	県道フォーラム線 (任意入力)
その他情報	任意入力

「「出力」 ボタンをクリックし、業務情報のテキストファイルを 出力します。

様式その3~11までの調書のヘッダー情報は、各調書の出力 前にこのテキストファイルを指定することで出力されます。各 様式の出力前に"業務情報ファイル"を手設定する画面でここ で出力したテキストファイルを指定してください。 データファイルの保存先と同じ場所に、

「業務情報ファイル.TXT」の名称で保存されていれば各出 力前の設定画面において、自動的にテキストファイルがセット されます。

-※名称は初期値の「業務情報ファイル.TXT」とすることをお 勧めします

<mark>№</mark> 名前を付けて保存				×
保存する場所(I):	Sample		• ÷ 🖻 💣	<b>•••</b>
→ クイック アクセス デスクトップ デスクトップ ライブラリ ● PC ネットワーク	名前 ^ 		更新日時 2020/04/02 11:22 2020/04/03 11:22 2020/04/03 14:53	種類 ファイル フォルダー ファイル フォルダー テキスト ドキュメント
	く (四) (20) (20)	72411. TYT		> 保控(5)
	ファイルの種類(T): 業務情報;	ファイル(*.TXT)		<ul> <li>→ +ャンセル</li> </ul>



# 橋梁諸元

橋梁諸元データを入力します。

点検調書(その1)に記述する情報になります。

	2020/4/2
	任意:印字しない場合には、「空欄」を
	チェックします
橋長	59.20
	「構造体・支間構成」 画面で入力した橋
	長の値が設定されます
活荷重	TL-20
	当該橋梁が設計された活荷重の種類を入
	力します
適用示方書	大正15年 道路構造に関する細則案
	当該橋梁が設計された道路橋示方書を選
	択します
上部構造形式	活荷重合成桁
<b>工が推進が</b> 半	逆T式橋台 2基
「「「即伸垣形式	張り出し式橋脚 1基
基礎形式	直接基礎
その他	任意入力

■ 楽務情報入力プログラム_要素・部材書号図-TYPI	E1.BIS	-	×
ファイル(F) 基準値(B) 設定(O) ヘルプ(H)			
処理モードの選択 入力			
<ul> <li>○○ 予考:4 ○ 表考:4 ○ 表考:4 · 設定時で - 設定時で - 設定時で - 設定時で - 設定時で - 設定時で - 記述時意ファイル</li> </ul>	- 供会教室結果 単語(2.42年、・・・・・ 単語(2.42年、・・・・・ 第四) 第四) 第四) 第四) 第二) 第二) 2 へいとてい」		



#### 総合検査結果

点検調書 (その1) に記述する総合判定結果の文章を入力します。

実際の作業では、業務の最後に入力し、点検調書(1)だけを 印刷することになるでしょう

#### 構造体・支間構成

調査図面を生成するため、橋梁諸元を入力します。

構造体数 : 1 橋長 : 59.200(m) 構造体番号 : 構造体1 径間数 : 2

## 支間長

	長さ (m)
起点側桁張出+遊間	0.600
第1径間目支間長	26.000
第2径間目支間長	32.000
終点側桁張出+遊間	0.600

#### 下部構造・斜角・支承条件

	下部構造形式	斜角 (左側)	支承条件
A1	橋台	90.00	可動(M)
P1	橋脚	90.00	固定(F)
A2	橋台	90.00	可動(M)

#### 平面形状

上部工の平面形状を選択します。 →直線橋



# 路面形状

上部工の路面を構成する要素の有無を選択し、幅員寸法や材 質他を設定します。

要素の有無については、点検対象に影響します。

要素	材質	幅員	車線数
左地覆(Fg)	RC	0.600	
左防護柵(Gf)	鋼製		
左地覆防護柵			
左路肩		0.750	
左車道(Pm)		2 750	1
(一方通行)		2.750	I
右車道(Pm)	アスファルト	2.750	1
右路肩		0.500	
右歩道(Pm)	RC	15.00	
右縁石 (Cu)		15.00	
右防護柵(Gf)	鋼製		
右高欄(Ra)		0.400	
右地覆 (Fg)	RC		

※総幅員確認ボタンで総幅員寸法を確認



# 出力指定

図面出力時の用紙分割出力の指定を行います。 通常は、1枚の図面に1図形を作画しますが、図面枚数を減 らすために1枚の図面に複数の図形を作画することも出来ま す。

## 図面選択

→1枚2図形:左右2分割
1枚2図形:上下2分割(図形横配置):
1枚の図面用紙の作画領域を上下に2分割して、上下の領域に図形を作画します。

# 要素番号に記号付加

→する 図面上に作画される要素番号の頭に要素の記号を付加して 作画します。

#### 調書枠線 →有り

「なし」の時、点検調書(4)(5)において、橋梁名、所在地の記述表部分を作画しません。



## 一般図画像ファイル

点検調書 (2) 径間別一般図様の全体図、及び一般図の画像 ファイルを設定します。

構造体と径間数分の設定表が表示されます。 各、径間毎に「開く」 ボタンを押して該当する画像ファイルを 選択します。

本機能で一般図画像ファイルを登録し、点検調書(2)径間 別一般図が印刷可能となります。

ファイルメニューから点検調書 (その1) (その2) が印刷となります。



■ 単務値輸入カプログ5ム_要素・部材番号図・TYPE	.45 –	۵	×
7ヶ(ル(F) 基準値(8) 設定(0) ヘルブ(H)			
BIRE-Friedrich         入7         Districut           IF VFF1         IF Stath           IF Stath         IF Stath           IF Stath	上価値 (コンク)-HE         の面目 (日本)(マーク)-HE         の面目 (日本)(TE)(TE)(TE)(TE)(TE)(TE)(TE)(TE)(TE)(TE		
- 第2怪嬰目(No.2) 	右京時時未完長(R1) 1425 m		
● 新聞(日) 新聞(日) 新へ(日) 次へ(日)	通用 TENET ? へルス因		

上部構造形式寸法 上部構造

→鋼桁

※構造体・支間構成画面で、径間数が「3」の構造体だ けラーメン橋を選択できます。

主桁本数(N)	4本
左床版張出長 (L1)	1.025m
右床版張出長 (R1)	1.025m
腹板高(H)	2.000m

「プレビュー」ボタンで断面形状確認



上部構造施設 第1径間目:横桁・対傾構・縦桁

## 横桁·対傾構分割数 (NB)

各支間での横桁・対傾構分割数を入力します。 →5

# 位置欄

分割数分の横断線数が表示されますので、起点側から横断線 毎に、「横桁」、「対傾構」を設定します。

位置	区分
1	対傾構
2	対傾構
3	横桁
4	横桁
5	体傾構



物(, Ur) ) <b>月</b> (0歳) 常 1 2 3 4 4 5 5 5 5 7 8 9 10 上 平入力方法	▼ 第目析番号 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	H230           0.500           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000	上部点検她的()- 10課 1 2 3 3 4 5 6 7 7 8 9 9 10	s) - (主桁本数 4 本 第目标筆号 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	) 上生率 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	
特次 Ut)- <b>須</b> (公産) 常 1 2 3 3 4 5 5 5 5 7 7 8 8 9 10 10	▼ 前日桁番号 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1230 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	上部点株地鉄(I- 1) 2 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul> <li>) (主術本数4本 第目标番号 0</li> <li>0</li> </ul>	>      ELSE     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100     0.100	
1 位置 ネ 1 2 3 4 5 5 5 5 7 8 9 10 七半入力方法	a目桁番号 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	H2:3F           0.500           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000           0.000	1 1 2 3 4 5 5 8 7 7 8 9 10	第目析能号 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	H:#F 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100	
1 1 2 3 4 5 5 5 5 7 7 8 9 10 10	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0.500 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	1 1 2 3 4 5 5 6 7 7 8 9 10	0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0           0	0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100 0.100	
2 3 4 5 8 7 8 9 10 10	0 0 0 0 0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	2 3 4 5 8 7 8 9 10	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	
3 4 5 6 7 8 9 10 10	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	3 4 5 8 7 8 3 3 10	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	
4 5 6 7 8 9 10 10	0 0 0 0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	4 5 8 7 8 9 10	8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	
5 8 7 8 9 10 北率入力方法	0 0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	5 8 7 8 9 10	0 0 0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	
8 7 8 9 10 七年入力方法	0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	8 7 8 9 10	0 0 0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	
7 8 9 10 北車入力方法	8 8 8 8	0.000 0.000 0.000 0.000	7 8 9 10	0 0 0	0.000 0.000 0.000 0.000 0.000	
8 9 10 北率入力方法	8	0.000 0.000 0.000	3 3 10	8	0.000 0.000 0.000	
9 10 北率入力方法	0	0.000	9 10	0	0.000	
10	0	0.00.0	10		0.000	
北率入力方法						
>着日布養ちを> 例:着日布番号 >比率にマイナス	、力し、次の主 [2]、比率[0.5] 活付けると、着	約までの1股置位置/ 0月は、主約2と主約30 目前の外側に設置す	主新間隔)を入力す り中央に設置。 る。 るの時(Da) 一種	f5.		
「排水ます(Dr)」」	が常時チェック	されていますが、寸法	たの個数がのであれ	ば作画されません。		
位置	左支承線から	n) 中間個数	右支承線	から(m)		
生地覆内側	1.500	0	0.0	00		
				-		
卡重道境界	1.510		0.0	00		
6地覆内围	1.500		0.0	00		
ます〈Dr〉を構面D	图、排水管(Dp)	老桁下面図に分けて	作画する: する	•		
1400 121 121 121 121 121 121 121 121 121 1	は 使一 戸 排 抹水ます(Dr)」 位置 地置内間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	設一 戸 は水ます(D) 戸 湯水ます (D) 近常相手まック (広置 左支単称)や(J) 増置[2] 相 「日 「一 手運通発界 1.510 増置[2] 相 増置[2] 相 1.510		123 - ビリネオドロンダ は未安ののいう「日本そののいう」「日本 125 - ビリネオトロンタイトに オオパ・ 大田の部所のであた 125 - ビリネオトロンタイトに オオパ・ 大田の部所のであた 125 - ビール・ロンタイトに オオパ・ 大田の部所のであた 125 - ビール・ロンタイトに オオパ・ 日本 125 - ビール・ロンタイト 125 - ビ	120 - ビリションパシックは参加のシックドはかその知のシーク・      ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・      ・     ・      ・     ・      ・      ・     ・      ・	は20 - ビリキスTOD ビ 相参なの30 - 日本でも2000 周 - しまっていたますないのがあります。 本数字のは、コナス・大学校の子がに、ますが、大学校の目的できたいたまますません。 (公理 左支美術からくん) 中間回転 右支美術からくん) 単語の時 150 = 0000 単語の時 150 = 0000 単語の時 150 = 000 ・ ・ 第四の時間には、数字ないたます、大学と、子と、 ■ 初級変す 2 へんでは

第1径間目:上横構·下横構

上横桁: 無し 下横桁

「快们」					
	1	2	3	4	5
G1-	1	1	1	1	1
G2-	3	0	0	0	6
G3-	2	2	2	2	2

※「プレビュー」ボタンで入力した横構の配置状態を表示しま す。

第1径間目:添架物·上部点検·排水施設

#### <mark>添架物</mark> →鋼

橋軸方向主桁間に設置される添架物を配置します。

#### 配置方法

縦桁と同様に配置のための着目主桁を選択し、隣接主桁間と の比率でその位置を指定します。

一位间日 日に日の中间に14	径間目	G1とG2のF	中間に1本	

位置	着目桁番号	比率
1	1	0.5

## 排水施設

→排水ます / 排水管

1径間目:起点側から1.500mの位置に、左地覆内側、右車道 内側、右歩道内側に排水ますがある 2径間目:終点側から1.500mの位置に、左地覆内側、右車道 内側、右歩道内側に排水ますがある

位置	左支承線から (m)	中間 個数	右支承線から (m)
左地覆内側	1.500	0	0.000
右歩車道境界	1.500	0	0.000
右地覆内側	1.500	0	0.000

 ■ Pithelik Jury 2020/L\_2 #4-1871 #4 20 1074148
 - □ X

 77/607
 S # addition (D = 200 m/s/10/200 m/s/200 m

第2径間目:横桁·対傾構·縦桁

#### 横桁・対傾構分割数 (NB)

各支間での横桁・対傾構分割数を入力します。 →6

#### 位置欄

分割数分の横断線数が表示されますので、起点側から横断線 毎に、「横桁」、「対傾構」を設定します。

位置	区分
1	対傾構
2	対傾構
3	対傾構
4	横桁
5	体傾構
6	体傾構
7	体傾構



第2径間目:上横構·下横構

上横桁: 無し 下横桁

1 125113					
	1	2	3	4	5
G1-	1	1	1	1	1
G2-	3	0	0	0	6
G3-	2	2	2	2	2
= 0.					

※「プレビュー」ボタンで入力した横構の配置状態を表示しま す。



#### 第2径間目:添架物·上部点検·排水施設

## 排水施設

→排水ます / 排水管 2径間目:終点側から1.500mの位置に、左地覆内側、右車道内 側、右歩道内側に排水ますがある

左支承線から	中間	右支承線から
(m)	個数	(m)
0.000	0	1.500
0.000	0	1.500
0.000	0	1.500
	左支承線から (m) 0.000 0.000 0.000	左支承線から 中間 (m) 個数 0.000 0 0.000 0 0.000 0



下部構造形式寸法 1番目 (A1)\_橋台

形式:逆T式 材質:コンクリート

「詳細データ」ボタンを押すと、翼壁や沓座拡幅などの詳細 データ を編集できます。 「プレビュー」ボタン を押すと、入力した寸法での形状を プレ ビューします。

# ※注意※

本画面における、入力項目「形式」は、その他の設定に大きく 影響するため、 項目の値を変更すると、画面の取消ボタンは使用できなくなり ます。 値を変更する場合は十分ご注意ください。



2番目 (P1)\_橋脚

形式:張出式 (矩形) 材質:コンクリート

「詳細データ」ボタン を押すと、翼壁や沓座拡幅などの詳 細データ を編集できます。 「プレビュー」ボタン を押すと、入力した寸法での形状をプ レ ビューします。



## 3番目 (A2)\_橋台

形式:逆T式 材質:コンクリート



下部点検施設・支承 下部構造の点検施設と支承について設定・入力します。

#### 支承(Be)

支承に含まれる要素を選択し、材料と配置を指定します。

支承要素

→支承本体 / アンカーボルト / 沓座モルタル

位置	A1	P1	A2
形式	鋼製	鋼製	鋼製
配置	桁位置	桁位置	桁位置

·····································	85								-	Ξ	×
7月(30) 善手曲(8) 設定(2) へんび(4)											
19月1-10日第 入力 日時生式											
○ TFF(1 ※ 数不点件 ※ 数不点件 ※ 数方法報目 ※ 数方法報目 ・ 第2回代 ・ 明定課代 ・ 特合性質応用	1000 100 100 100 100 100 100 100 100 10	ABURA-	MANTEL SAUT. E-	NAME OF THE P	alitestus di pica	unewikt.	1001052 0 000L3 1 0010840 2 0010840	1 (MIRCO) 1 (MIRCO) 1 (MIRCO) 5 (MIRCO)	-7%5-41) 10:840 10:75:75 (1995)	6 (BH)	-
- 株造11-3220株式 - 3520年1月		A1	P1	A2							
一出力程度	形式	0	0.	0							
○ 報査(年)	115										
D_12948448	2678								270141 (81(7579 80(2)7594) 80(2)7594)		
- ME1-21448-4281	<b>王和1</b>	-									
- 上扶助- 下扶助 - 活躍時- 上部:4時- 現大知識	8/21-2	No.         No. <td></td> <td></td> <td></td>									
③ 第2回题目 第44-2244年-8281	金相2						C C X				
上铁锚-下铁锚	4/822-2			-							
D T248278	3.80			****							
-1000040	69221-6										
	王明4	-	****								
match         table         table <t< th=""><th></th><th>1945年2月1日 2月1日日 1月1日 1月11日 1月111日 1月111日 1月111日 1月1111 1月1111 1月11111 1月11111 1月11111 1月111111</th><th>0008.5 48805750 1. 61846/22</th><th>97 və 103314</th><th>(14日前です。 1日第1日・2・179</th><th>797)F4. <b>8181</b>2</th><th>• • • • • • • • • • • • • • • • • • •</th><th>M + MILTON</th><th>-<del>7</del>57-1-180</th><th>-</th><th>· , ·</th></t<>		1945年2月1日 2月1日日 1月1日 1月11日 1月111日 1月111日 1月111日 1月1111 1月1111 1月11111 1月11111 1月11111 1月111111	0008.5 48805750 1. 61846/22	97 və 103314	(14日前です。 1日第1日・2・179	797)F4. <b>8181</b> 2	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	M + MILTON	- <del>7</del> 57-1-180	-	· , ·
BUAK BUAR COMM	300 3	twilt(#)	7~1078	1							

伸縮装置・袖擁壁・落橋防止 下部構造の点検施設と支承について設定・入力します。

# 3-3 図形タイプ指定

径間毎の桁下面図形に作画する要素について、出力する要素をチェックします。デフォルトでは、ひとつの図形にはひとつの 要素を作画する設定で表示されますが、ひとつの図形に複数の要素を組み合わせて作画する指定を行う事ができます。



構造体1\_桁下面図形 第1径間目 (No.1) / 第2径間目 (No.2)



構造体1\_橋面図形 第1径間目 (No.1) / 第2径間目 (No.2)

# 3-4 3DView

橋梁全体、各構造体を3次元表示します。 簡単なマウス操作で視点を変えることが可能です。





構造体

A1

P1

19

# 3-5 点検調書(1) 点検調書(2)の印刷

本プログラムにおいて、点検調書を平成26年基準で出力する場合は、別途Microsoft Excel のライセンスが必要です。 但し、総合検査結果に記述する内容など、業務の最後に作成するものと考えられますので、条件以外の文章は最後に入力し て印字することになると思います。



ファイルメニューから 「点検調書 (1)、(2) 出力」 を選択、印刷します。

エクセルが起動し、点検調書の内容が表示されます。 ファイルメニューから印刷を選択し、印刷実行します。

# 点検調書(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果





## 点検調書(その2) 径間別一般図

5/1 @#@(0) \$F\$(0) AL7(4)										
- 「北京市 入力 日間出北										
961	20008									
8 XIVAN XIVAN	1014 MILTON 7-92	-9070	GREE							
明正語で	相当的大/根单位	(株式から) フーチング(10)	構合(As.Ac.An) フーチングドリ	0.07-010-001	110846104	地面でい	(0122210)	補払いい	M22(P=)	84271
- 構造15-注閉構式 - 加速用25	12/400	9						****		-
主方指官	**							****		
###1	44			8						-
D 15962402	ENDER							-		
H (200)										
-) ##-7## #996-18/48-86-940	*4185									
© #2020	1992.2									
上桥楼-7988	Relation									
D TSMATA	85							12		
- 10/00A0 - 20/00/20	102							****	R	
THANKET	Min Mark									P
NU23-1040-104012	英型(Au)									
1) 442(1)	HERRIT									
- 3年前270 - 3年前270 - 7世は75年前 - 7世は75年前 - 1月11日 - 1月111日 - 1月1111 - 1月1111 - 1月1111 - 1月1111 - 1月1111 - 1月1111 - 1月1111 - 1月1111 - 1月11111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月11111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月111111 - 1月111111111 - 1月111111 - 1月1111111111	1日本30日 第二型(And) 利用を記 1日本30日 1		-							

調査図面を作成する手順

処理モードの選択ボタンから - 「図面生成」 をクリックし、入力データの保存をしてくださ い。

確認		>	<
現在のデータを保存しま	ほすか ?		
(\$U(Y)	เงเงิร์(N)	キャンセル	

<mark>|||||</mark>| 開く • • • • • ファイルの場所(I): Sample 21492 7922 5201-93 517593 PC BIS TYPE1.BIS 現地状況写真 播催写真 ★ットワーク 7ァイル名(N): ▼ 嬰<(0)</p> 7ァイルの種類(T): 構築点検(\*.85) • キャンセル ファイル/編纂の表示 の表示しない つ」とに表示 つうで表示 つって表示 つって表示 コメント:「

注意 2	~
下記の場所にTYPE1_部材番号・要素番号図を生成しました。 TYPE1(4) - 構造体No - 支間No - 図面 PSY	
TYPE (1) 1- 析pay TYPE (1) 工作pay TYPE (1) 工作pay TYPE (1) 工規pay TYPE (1)- 工規pay	
134の時代、ひのパリリートないの実現時代ナホッス スケルウンティリナノウィー 、から説明 デモ打 優美リアモキン	
18月10日1日、11日にリアドドロルスでは同時ますのしていたの日のファイルはメインスニュールの通知して増加る。職業して下さい。 本ンステムで同時に産業可能な最大フルし刻し25です。 25を超えるファイル教の場合は、25までのファイルを編集終了後、25を超えるファイルを開き直して編集して下さい。	
□ 全選択	

全選択回で確定ボタンをクリックし、図面を生成します。 生成される要素・部材番号図の拡張子は「.psy」となります。 上記全選択した4つの図面ファイルが読み込まれます。

確認ダイアログが表示されます。 「はい」を選択し、ファイルを保存ウインドウから、任意名称 で保存してください。

# 4 要素・部材番号図・一括印刷~点検調書(4)



自動作画により図面生成後、橋梁点検のCAD画面に戻ります。

全体表示をして図面要素番号・部材番号図のを確認します。

−橋梁点検ウインドウで確認する図面を選択できます。 要素・部材レイヤウインドウで確認する例やを選択できます。

-選択した図面、選択した要素のレイヤが表示され、 図面上に要素番号が作図されていますので状況を確認します

ツリーから 「一括印刷<様式4>」 ※をクリックします。

図面印刷 × 図面一覧 〈反転表示で印刷〉 TYPE1(4)-1-1-桁i-psy:図面1 TYPE1(4)-1-2-桁i-psy:図面1 TYPE1(4)-1-2-稀i-psy:図面1 TYPE1(4)-1-2-稀i-psy:図面1	図面印刷ダイアログが表示されます。 メニューから印刷を選択し、印刷実行します。
業務情報ファイル C:¥Program Files (x86)¥FORUM 8¥BisDraw3¥Sample¥業務情報ファイル・TXT 調書出力	「調書出力」 ボタンをクリックします。 エクセルが起動し、 点検調書の内容が表示されます。

# 点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図



調書のヘッダーに出力を行うため、p.11で出力した業務情報ファイル (\*.txt) を設定しています。 データファイルの保存先と同じ場所に、「業務情報ファイル.TXT」の 名称で保存されていれば 自動的にファイルパスが設定されていますので、改めて設定する必要はありません。 業務情報ファイルが空欄となっている場合は、[...] ボタンから業務情報のテキストファイルを指定してください。

# 5 損傷展開図自動作画

現地状況点検に持参し、損傷状況を記録するための「損傷展開図」を作画する自動作画プログラムです。また、「損傷展開図」に現地調査結果である損傷情報を記録として書き込んで完成した図面を「損傷図」と読びます。

# 5-1 図面生成

48.0 BEIO AL7H								
λ. 5083.6								
Creat A		B(B(A))	128(Ac)	満住(人の)	2-\$2000			
1218-1 (8)	01842	9						
1.12041	01528		P					
10t (#	(1) 英型			- M				
15 BB 27/6 B	a:7~5./5			****				
	No. 1010/07							
a diada								
<ul> <li>(F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F)</li></ul>								
10 01AD 20 0175 20 0175								
1001AD 300075 300075								

処理モードの選択ボタンから 「図面生成」をクリックし、入力データの保存をしてくださ い。



91012						
保存する場所(0)	Sample		•	+ 🗈 💣 🗊•		
* 1477 7722	X	K	BIS	BIS		
デスクトップ	現地状況写真	装饰写真	TYPE1.8IS	TYPE2.BIS		
51751						
PC						
PC						
PC	2/18/15					##10
PC	771/1-&(N):	TYPE2 BIS				(条符(5)
PC	ファイル-名(N): ファイル-名(N):	17月13日55 博业五块(*.85)				保存(S) 年ヤンセル
PC PC ぞットワーク アイル/春鶴のほ	ファイル-名(N): ファイル-名(N): ファイル-の推測(T): E示	<mark>代1993年55</mark> 情望五後(*.85)			•	保存(S) キャンセル

注意 X	
下記の場所は揖保図を生成しました。 TYPE2(5) - 構造体No - 支間No - 図面PSS	
GVFrogram Files (x88)/FORUM 6VBib/Daws/95ampleVTYPE3(5)=1=4ff pas GVFrogram Files (x88)/FORUM 9VBib/Daws/95ampleVTYPE3(5)=1=24fp pas GVFrogram Files (x88)/FORUM 9VBib/Daws/95ampleVTYPE3(5)=1=24fp pas GVFrogram Files (x88)/FORUM 9VBib/Daws/95ampleVTYPE3(5)=1=2 GVFrogram Files (x88)/FORUM 9VBib/Daws/95ampleVTYPE3(5)=1=2=2 pas GVFrogram Files (x88)/FORUM 9VBib/Daws/95ampleVTYPE3(5)=1=3=7 pas	
記動の時は、TYPE2(5)-1-1-桁F85を開きますので、その他のファイルはメインメニューから選択して確認、編集して下さい。 本システムで同時に編集可能な最大フィル動は25です。 28を起えるファイルを開き直して編集して下さい。 「全選択 【 全選択 【 全選取 【 確定 】 取消	

確認ダイアログが表示されます。 「はい」を選択し、ファイルを保存ウインドウから、任意名称 で保存してください。

全選択回で確定ボタンをクリックし、図面を生成します。 生成される要素・部材番号図の拡張子は「.pss」となりま す。

# 5-2 損傷展開図・一括印刷

現地状況点検に持参し、損傷状況を記録するための「損傷展開図」を作画します。



自動作画により図面生成後、橋梁点検のCAD画面に戻ります。

要素・部材番号図のときと同様に 「橋梁点検ウインドウ」と 「損傷レイヤウインドウ」機能で損傷展開図のを確認します。

ツリーから「一括印刷」をクリックします。※

※「一括印刷」

図面印刷	×
図面一覧 〈反転表示で印刷〉	
TYPE2(5)-1-1-桁.pss:図面1	
業務は報コーズル	
*###19191#シアイル C:¥Program Files (x86)¥FORUM 8¥BisDraw3¥Sample¥業務情報ファイル.TXT .	1
調書出力 🖌 確定 🗶 取消 🦿 🖓 🗤 🤊	(H)

要素・部材番号図一括印刷と同様に 図面印刷ダイアログの「調書出力」ボタンで<点検調書5>の 印刷実行を行います。

エクセルが起動し、点検調書の内容が表示されます。 ファイルメニューから印刷を選択し、印刷実行します。

## 点検調書 (その5) 損傷図



# 5-3 損傷展開図を開く

Sable (Selected	Alter (20)	an providers' Silenado	and Arterate Tra or a	
3 97 3+ 25	「国」として、国家の日本に			
14				
and and a				
pre-to-mo-				
1				
DIR:				
-5-805.0				
-80 -80				
Constant and Con-				
*				
-				
10				

- 「損傷展開図を開く」画面から TYPE1(5)-1-1-下\_損傷図(作図要素).SFC TYPE1(5)-1-1-橋\_損傷図(作図要素).SFC TYPE1(5)-1-1-桁\_損傷図(作図要素).SFCを選択します。





読込まれた図面 (SXF、DWG、DXFなど) は、損傷旗揚げ作 図が可能な損傷展開図 (拡張子PSS) に変換した状態で、表 示されます。

# 6 損傷図の作成

THE REPORT OF

ABTE-T B RT AT

Hanna Hanna

調査図面に記載されている点検結果より、CAD図面上に転記する手順を説明します。

損傷展開図自動作画で生成した損傷展開図 (. pssファイル)の図面上に、現地目視調査により収集した損傷情報を記入して 「損傷図」を作成します

# 6-1 損傷パターン作図



「損傷パターン作図」※をクリックすると、損傷パターンウィ ンドウが表示されます。

例) 1径間目の「桁下面図」の損傷情報を作画します。 「橋梁点検ウインドウ」で、作図する図面を選択

「損傷レイヤウインドウ」で作図する損傷のレイヤ\_床版 (Ds) を選択します。

https://www.forum8.co.jp/faq/win/bridgemetenance. htm#q5-11
床版のひびわれを作画する
1) CAD画面上でマウスをスクロールし、作図したい付近を拡 大する 2) 損傷パターンメニューから「ひびわれ」 をクリックし、タイ

です。 (Q5-11参照)

損傷パターンの登録・編集は「橋梁点検設定」画面にて可能

ューから「ひびわれ」 をクリックし、タイ 7\_連続線を選択する

3) 作図する位置でクリックしながら連続線を作画し、作画終 了したら右クリックで終了



## 主桁の腐食を作画する

- 1)「損傷レイヤウインドウ」で「主桁」を選択する
- 2)「腐食」パターンを選択、作図形状\_任意形を選択する
- 3) 作図する位置でクリックしながら囲む線を作画し、作画終 了したら右クリックで決定し、終了



例) 1径間目の「橋面図」の損傷情報を作画します。

「橋梁点検ウインドウ」で、作図する図面を選択

「損傷レイヤウインドウ」で作図する損傷のレイヤ\_地覆 (Fg) を選択します。

#### 地覆の剥離を作画する

1) CAD画面上でマウスをスクロールし、作図したい付近を拡大する

2)「剥離」パターンを選択、作図形状\_小判形を選択し、形状 寸法\_高さ(任意)を設定する

3) 図面上で、作画する小判形の起点位置をクリックしを動か し2点目を指定すると作画終了

# 6-2 損傷旗揚げ作図



※「損傷旗揚げ作図」

📽 捕捕捕捕げ情報設定(情论定	用石枝	葵傾												
#銀版 Ds 0101±0-50-ト) ※開催の種類を説明して下さ	ц.,					「採用灯線作画 「伴する」「しない」「ご知道	21	tanı V (P	à- àr	75				
	b	c	d			b	с	d						
2.50M-3336群出	-	0	0	0	消去	<u>11定着部の具本</u> -	0	-	0	涌去				
1.漏水·透離石灰	-	0	0	0	消去	13天色:劣化 -	-	-	0	浦去				
100755	-	-	-	0	浦去	21:第水: 清水 ー	-	-	0	油去				
11通道・通信社会議論	-	0	-	0	涌去	21萬米な倉・接動	-	-	0	油去				
1088606Abh	0	0	0	0	涌去	22,5,350,5526 -	-	-	0	涌去				
12.08	-	-	-	0	消去	21家形:次編 -	0	-	¢	浦去				
11.2000萬米	-	0	-	0	浦去	5865	_		_					
17.老の他	-	-	-	0	浦去	※写真委号を建設入力する場合は、方 連続入力して下担し。	an a	r n	Ø0	ьτ				
※登録した写真ファイルを消	8751	881	a. 18	573	SITES	親し、右クリックで「論書」を実行してくださ	a.							
											69	2 I	EART	7

ツリーから

「損傷旗揚げ作図」※をクリックすると、損傷旗揚げウインド ウが表示されます。

「橋梁点検ウインドウ」で、作図する図面を選択

「損傷レイヤウインドウ」で作図する損傷のレイヤ\_床版 (Ds) を選択します。

1) 図面上で該当する要素の要素文字「Ds0101」をクリックします。

2) クリックした要素文字から属性情報を取得して旗揚げ情報の設定へ

「要素文字情報取得」ボタンを選択します。

損傷情報設定画面が表示されます。 損傷種類、損傷情報を入力します。

クリックした損傷種類に関する損傷程度の評価区分入力項目 が、画面下に表示されますので数値情報、及び損傷評価の区 分に該当する項目をチェックします。

and the second of the	8.5					W TO T LOLI	1 2 2	22	ùй	hirs
	6	e	d				b	0	6	
1998-01082	-	0	0	0	36	HERMORY	-	0	-	0 34
「黒水・透明石灰	-	0	0	0	消击	1128-52	-	-	-	0 M
100235	-	-	-	0	湖市	22.果会-展会	-	-	-	0 34
INCOMENCIES.	-	0	-	0	油肉	21.8.951/8-1980	-	-	-	0 341
(USING CROP)	0	0	0	0	满贵	22.8.8525.854	-	-	-	0 M
258	-	-	-	0	388	21208-218	-	0	-	0 .W
ILBROAK .	-	0	-	0	湖水	-	-	-	_	_
0.508	-	-	-	0	365	※至為要型也接起入力が	54012.	12/	7.13	Tc00.10
020 mm										
1941編 1938 mm 1940年3月1日日 1947年第 1948年6月 1947年1月 1948年6月 1948年6月 1948年6月 1948年6月 1948年6月 1949 1949 1949 1949 1949 1949 1949 194	r (132) r (89)	5/41								
01116 029 mm 80 (9-20129 011788 101788 60 101788 60 101788	c (1927 c (1997)	514								
0014 03-2002.9 001708 からいたちに なし からののたれ 502 「あくないたれたな」 502	(* 1327 (* 1897 (* 1897 (* 1897)	(人)		5.0	600					
0014年 13日 mm 取13-2-00239 0073708 本2000日日 取目のCR041   50-7 「前くらのわれ間を3119 50-7 「前くらのわれ間を3119 50-7	(* 1327 (* 1891 (* 1891 (* 1891)	10月 (人)	-	9.7	6.00					
00141 039 mm 10157000 10157000 10157000 10157000 10157000 10157000 1	C 19327	(山) (一) (一)		5-7	1000 ALEM	180				
2011年 139 en 2015年 135 en 2015年 135 2015年 135 2015年 135 2017年 135 2017 2017年 135 2017 2017 2017 2017 2017 2017 2017	r 1932) r 1893 f	(一部		-5-7 0 Inst	6m0	160				

# 損傷種類

→床版ひびわれ ※損傷種類を選択されると程度情報を書き込むパネルが表 示されます。

# 損傷情報

ひびわれ幅 : 0.200mm<sup>2</sup> ひびわれ間隔 : 0.15m 損傷パターン : 1方向 漏水・遊離石灰 : なし ランク : Cランク\_ひびわれ間隔は問わない

「適用」ボタンをクリックし、旗揚げのプレビューが確認できます。
 ※ひび割れ情報を入力することで、「適用」ボタンが押せるようになります。



「写真ファイル登録」を選択し、該当する旗揚げの損傷写真を 登録します。

※同じ写真ファイル名称ではできません。 (Q5-5参照) https://www.forum8.co.jp/faq/win/bridgemetenance. htm#q5-5

ファイルを選択し、開くボタンで確定します。 損傷情報の設定が終了となります。





# 旗揚げの作図

カーソルを移動させ、旗揚げの位置を指定、確定します。

1点目:旗揚げ矢印部の先をクリックします。 2点目:矢印部の終点をクリックします。 3点目:引出部の方向を決めるためクリックします。





旗揚げ情報の確認画面が表示されます。 「確定」ボタンで作図されます。

# 6-3 点検調書(損傷図) <様式5>



「損傷展開図を開いて、「損傷図<様式5>」※を選択します。

<sup>|</sup>※損傷図<様式5>

点検調書 (損傷図)	×
図面名称(損傷図)	画像数
TYPE1(5)-1-1-下_捐保团(作图要先).pss	画像なし
・ 貼付け画像 貼付けページ I 貼付け位置 中央 ▼	
画像取得     回门家 /よし       画像削除     (取得してください)	
「業務情報ファイル」 「業務情報ファイル・TXT	聞く
画像読込 画像保存 点検調書 (損傷図) 生成 閉じる	

画像取得を行います。

- 「画像取得」 ボタンをクリックするとダイアログが小さくなり 図面が表示されます。



図面全体から、マウス操作で貼り付ける画像部分を切り取り ます。

-・「マウス左クリック-ドラッグ」で作図要素を選択 ・「マウス右クリック」で画像取得

ALTERNAL MENTAL MARKED ALTERNAL AND ALTERNAL ALTERNAL ALTERNAL ALTERNAL AND ALTERNAL	
B ≥ □ ≤ □ (+TL-FM(3+CEAR, TARBR) = ≤ □ □ (V10 5~E)	24L · · · ·
	(株式定用され資源(国文省、101) ・
2001年-F 朱書学モーF (四)東寸 (約75(X,Y))回(1)((X:20066.7075,Y:46105.0647))	
- 貼付け画像	
貼付け画像 貼付けページ 「 ▼ P1 画像貼付けイメージ 貼付け位置 中央 ▼ 	
貼付け画像       貼付けべ~ジ □     P1 画像貼付けイメ~ジ       貼付け位置     中央       画像取得     ●	
Bt付けす画像 Bt付けページ 「 ▼ Bt付け位置 中央 ▼ 画像取得 画像即除 単本 単本 単本 単本 単本 単本 単本 単本 単本 単本	

# 全要素が選択された状態となります。

ここで、右クリックすると図面イメージが貼り付けられま す。

# 「「点検調書 (損傷図) 生成」 ボタンから点検調書 (損傷図) <様式5>が出力されます。

※適用基準「橋梁定期点検要領(国交省、H31)では<様式 9>の出力となります。

# 点検調書(損傷図)<様式5>



# 7 損傷程度の評価記入表印刷~点検調書(7)(8)(9)



※「損傷程度の評価記入表<様式7~9>」

損傷程度の評価記入表印刷 ×
損傷図ファイル(.PSS)の選択 開く
C:MProgram Files (ASB)WFORUM WBIsDrew384SameletTYPE1(5)-1-1-ff;pss C:MProgram Files (ASB)WFORUM WBIsDrew384SameletTYPE1(5)-1-1-ff;pss C:MProgram Files (ASB)WFORUM WBIsDrew384SameletTYPE1(5)-1-1-ff;pss C:MProgram Files (ASB)WFORUM WBIsDrew384SameletTYPE1(5)-1-1-ff;pss C:MProgram Files (ASB)WFORUM WBIsDrew384SameletTYPE1(5)-1-1-f;pss C:MProgram Files (ASB)WFORUM WBIsDrew384SameletTYPE1(5)-1-3-f;pss C:MProgram Files (ASB)WFORUM WBIsDrew384SameletTYPE1(5)-1-3-f;pss
- 集計条件
○ 同じ要素部材で、要素番号、損傷種類、損傷程度が全て同じ情報は1行で出力 ○ 同じ要素部材で、そのまま出力
✓ 選択した下部構造ファイルの中で、最大の構造作番号・下部構造番号の回面は、最後の径間である。 ランク®の集計方法: ◎ (年版のびわれのランク®を損傷情報に含む ・)
■業務情報ファイルー C:¥Program Files (x88)¥FORUM 8¥BisDraw3¥Sample¥業務情報ファイル.TXTファイル名
確定 取消

損傷程度の評価記入表印刷								
TYPE1(5)-1-1-橋.pss								
	28%							

 Residence
 Average
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 C
 <thC</th>
 C
 C

メニューツリーの「損傷程度の評価記入表<様式7~9>印刷」※を選択します。

印刷する損傷図ファイルを選択し「確定」 ボタンをクリックします。

「調書出力」を選択します。 エクセルが起動し、点検調書の内容が表示されます。 ファイルメニューから印刷を選択し、印刷実行します。

# 点検調書(その7) 損傷程度の評価記入表(主要部財)

	A	8 0	D	E	F Q	HIJ	KI	M	N	0 P	0	R 8	TUV	W X		Z AA AB
1 2	.0.90	書(その)	<ul> <li>後傷程後の詳値記 (主要部代)</li> </ul>	(R	(2Mg	19	1		赵亦舆	建度 135 10度 135	39°29' * 44°23	- 10.0	(R) 10° 3	1 <sup>291</sup> 機能D	35.65	810,139 741 35
4 5	50月5 睡眠(	5 10	MOM UM8		23.10 4	· 朱道7#	ーフム線						地方整備局	643-V		
6	***	. 8				8				77.85			<b>#</b> 85/f	詞書更新年月日	2020#04月06日	
2	in the	×.			ic all s	Ŧ							出現所	總統点快年月日	202	C4K04/T06日
9				10,00150				\$88	£W.			44				
10	7.4		名 杯	記号	****	操用程度的	09%	22	11.050	いた朗	小雄 単位			ANO THE	_	22.54
11	8	0	网络	Os	0108	0	_	_		_		_	課題ひびわれ		_	
12	-	-	-	-	-	-	-	0		-		_			-	
12	-	-		-		1		č .	_	_		-	-		-	
14						-	-	-		4		-				
16																
17							_								_	
10	_	-									-	-			-	
19.	-	-		-	-		-				-	-			-	
20.	-	-					-					-			-	
22			-													
23															_	
24	_	_		-			-				_				_	
25					_		_	_	_	_					_	_
27																
	N 187	1.18	8 / 18759 / 10 /												14	

# 

# 点検調書 その8) 損傷程度の評価記入表((その7)以外の部材)

# 点検調書(その9) 損傷程度の評価結果総括

積梁	6 FOR	UM8			器棉石	単連フォ	-544				地方整建局	検索コード	
NN	8					8			8.41		单杭州	國書更新年月日	2020年04月06日
	- -					¥					出御所	教新业务和目	2020/04月06
			804198.01			102280	5.04	488	208	20/04/06	REERAN	点錄日	
IR	1000	68	起用	89189			18	除い種類の程度				18960 1890 1890 1890 1890 1890 1890 1890 189	
\$	0	17.55	De	00	家族の	10860							
					-				_				
	-	-			-	4	-	0	-	44			
	-				-	+-	-	$\sim -$	_	/			
	-		-		-		_		-	-			
-	-	-	-		+								
_	-				-								
					-								
		-											
_	-	-	-		-								
_	-		-		-								
_	-	-			-								

# 8 対策区分判定結果印刷~点検調書(10)(11)



※「対策区分判定結果<様式10~11>4」

 対策区分判定結果印刷
 ×

 環際国ファイル(・PSS)の選択

 開て

 C: #Program Files (>88) #F0RUM \$#81807xx845xmp1e#TYFE1(5)-1-1-1ff; pss
 C: #Program Files (>88) #F0RUM \$#81807xx85xmp1e#TYFE1(5)-1-2-ff; pss
 C: #Program Files (>88) #F0RUM \$#81807xx80xmp1e#TYFE1(5)-1-3-F; pss
 C: #Program Files (>88) #F0RUM \$#81807xx85xmp1e#TYFE1(5)-1-3-F; pss
 C: #Program Files (>888) #F0RUM \$#81807xx85xmp1e#TYFE1(5)-1-3-F; pss
 C: #Program Files (>888) #F0RUM \$#81807xx85xmp1e#TYFE1(5)-1-3-F; pss
 C: #Program Files (>888) #F0RUM \$#8

損傷程度の評価記入表印刷
TYPE1(5)-1-1-桁.pss
0%
▲ 中止

※「調書出力」



メニューツリーの「対策区分判定結果<様式10~11>印刷」 ※を選択します。

印刷する損傷図ファイルを選択し「確定」 ボタンをクリックします。

「調書出力」※を選択します。 エクセルが起動し、点検調書の内容が表示されます。 ファイルメニューから印刷を選択し、印刷実行します。

# 点検調書(その10) 対策区分判定結果(主要部材)



# 点検調書(その11) 対策区分判定結果((その10)以外の部材)

30	Er.								-					-	144441	1	
1	16							21 14 6							地方整備的	6 60.2.5-7	
	- 14	8							8			17.45			事机抗	調機更新年月日	
	10	x						2.4.4	¥						出現所	總戰並幾年月日	
		858.0	19.91	11.96	0種種					27	WEI.99					検査法界	
							劇算時の必要	9	# 710	特工事で すらど期間	繁荣对众	の必要性	IM	(読飾の) 漂白			
"	4544	-811	124	最大	81						区分的	018/8			開始度	所見	
						TO A DOCHER	D. SPC NOOMIN	1.00.000	857	MC 969	ERIORA	区分组织用	8	573,255			
										0			-				
_								1		$ \land $		- 5	6				
_			-	_						_	•	-					
_			-	-	-			-	-				-	_			
	-		-	-	-				-			-	-	-			
-			-	-	-				-				-	-			
-			-				-		-				-	-			
			1				-		-				-				_
								-									

# 9 写真管理ツール~点検調書(3)(6)

写真管理ツールでは、現地状況写真、及び損傷写真を整理し、「点検調書(3)現地状況写真」と、「点検調書(6)損傷写 真」を印刷します。

損傷写真では、損傷図ファイルと連動して作画した損傷旗揚げとリンクし、損傷情報の一括インポート、及び、写真管理ツー ルで自動設定した写真番号を損傷旗揚げに転送するなどの機能があります。



メニューツリーの「写真管理ツール<様式3,6>」※ を選択します。

※「写真管理ツール<様式3,6>」

現在編集中pssファイルを保存 現在編集中pssファイルを保存してよろしいですか? はい(Y) いいえ(N) データ保存ウインドウは「はい」を選択してください。



写真管理ツールが起動します。 「新規入力」を選択し、「確定」 をクリックします。

# 9-1 損傷写真



データタイプ「損傷写真」を選択します。

😼 写真管理ツール[国交省版] - 新規データ(国交省 損傷写真)		
ファイル(F) 表示(V) 橋梁点検システムに戻る(R) オブション(O) ヘルブ(H)		
D 転移成N0 Crt+N 営業(0) Crt+O 同志言(0) Crt+O 開た言(0) 開しる(0) 日本(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	更新日	 種類
日 上書き保存(S) Ctrl+S 名前を付けて保存(A)		
インボート()     東部信報ファイル()     東部信報ファイル()     遺構図から遺傷情報取得(D)		
校了(X)		
٢		>

損傷図ファイルから損傷情報と写真ファイルをインポートします。

 1)業務情報ファイル
 2)損傷図からの損傷情報取得 それぞれをインポートします。

# 1) 業務情報ファイル



# 2) 損傷図からの損傷情報を取得

損傷図ファイル(*.pss)の選択	×
損傷図ファイル(*pss)の)選択	
CVProgram Files (x8)WFORUM WBisDraw9WSampletTYPE1(5)-1-1-fit pss CVProgram Files (x8)WFORUM WBisDraw9WSampletTYPE1(5)-1-2-fit pss CVProgram Files (x8)WFORUM WBisDraw9WSampletTYPE1(5)-1-1-fit pss CVProgram Files (x8)WFORUM WBisDraw9WSampletTYPE1(5)-1-1-fit pss CVProgram Files (x8)WFORUM WBisDraw9WSampletTYPE1(5)-1-1-pss CVProgram Files (x8)WFORUM WBisDraw9WSampletTYPE1(5)-1-1-pss CVProgram Files (x8)WFORUM WBisDraw9WSampletTYPE1(5)-1-2-pss CVProgram Files (x8)WFORUM WBisDraw9WSampletTYPE1(5)-1-3-7 pss	
<	>
▼ 最大の構造体番号・下部構造番号の図面を最後の径間として扱う	
読み込み状況:	
🧹 確定 🔰 🗶 取消 📘 🦿	ヘルプ(H)

インポート項目の選択 × 項目名 インボート Δ. 写真番号 する -径間番号 する 部材名 する 要素番号 する する 損傷の種類 損傷程度 する 撮影年月日 しない ЖŦ しない 前回損傷程度 する 健全度出力 する 今回対策区分判定 する 今回健全性判定 する v ▶ 損傷図に含まれるファイルバスを優先 🗸 確定 🗙 取消 🥐 ヘルプ(<u>H</u>)



ファイル選択のダイアログが表示されます。 「確定」ボタンをクリックしてください。

愛 写真管理ツール(国交省版) -:     コライル(国)、 ・:     オラハム (株)のよか:	美保写美CTLbpc (国交会 提供写美) - (マーム): 東水(1)、人見ブ(1)、	×
2002X     2002X     2002X     2002X     2002     200	マー・フィル // 後報           写具委号:         5           宮田香号:         1           部村名:         戸廷(0.0)         ・           夏杰香号:         0201         ・           現価の健認:         戸廷(0.2)         ・           県総営(月日):         ○         ・           火モ:          ・	^
••••••••••••••••••••••••••••••••••••••		

	ファイルの追加	(A)	照先 200	▼ サイズ変更			
	フォルダの追加	(F)	元ファイル名	フォルダ名	サイズ	更新日	1
	7_#7+1.40	10000			0 KB		
- E =	1-274/0740	アイルの追加(A) フォルタの追加(F) ユーザフォルタの追加(U) 一ク数編集(G) 事業電音自動設定(M) アク ロー数編集(G) を コージを加め ロージを加め ロージを加め ロージを加め ロージを加め ロージを加め ロージを加め ロージを加め ロージを加め ロージを加め ロージを加め ロージャルタの追加(U) ークスポーク アクロ マクロ マクロ マクロ マクロ マクロ マクロ マロ マロ マロ マロ マロ マロ マロ マロ マロ マロ マロ マロ マロ	s-1-1bmp	C#Program Files (x86)#F	362 KB	2008/12/15	E
<ul> <li>Image: A second s</li></ul>		s-1-11bmp	C#Program Files (x86)#F	377 KB	2008/12/15	E	
· 🛋 s 🔜	TVY 明確に用システム上開入的 「「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」	s-1-13bmp	C#Program Files (x86)#F_	364 KB	2008/12/15	E	
	写真書号自動設定(N) somp 5bmp 9bmp ● s-1-16bmp ● bmp	s-1-14.bmp	C#Program Files (x86)#F_	364 KB	2008/12/15	6	
- C - T	State         State <t< td=""><td>s-1-15bmp</td><td>C#Program Files (x86)#F_</td><td>372 KB</td><td>2008/12/15</td><td>1</td></t<>	s-1-15bmp	C#Program Files (x86)#F_	372 KB	2008/12/15	1	
s-1-		s-1-16bmp	CWProgram Files (x86)WF_	382 KB	2008/12/15	1	
0-2-		s=1=3bmp	C#Program Files (x86)#F_	372 KB	2008/12/15		
s-2-		s-1-5Dmp	s-1-5bmp	C#Program Files (x85)#F	352 KB	2008/12/15	
s-2-	65bmp	s-1-apub	s-1-3Dmp	Corrogram Files (x86)#F_	300 KB	2008/12/15	
· · · · · ·	70bmp	<					>
			75		-		

写真番号一括設定	×
開始番号を入力してください	
01	
OK キャンセル	

☑ 新祝(14) Ctrl+O	17-6 77-1W	#服先 200	<ul> <li>サイズ変更</li> </ul>			
関き直す(R) ・ 閉じる(C)	出力ファイル名	元ファイル名	 フォルダ名	サイズ	更新日	8
日 上巻き得存(5) Ctrl+5 名称を付けて保存(A) インボート(0) ・ 10 ● 2*-2*350mp 9*-2*252mp 9*-2*252mp 9*-2*252mp 9*-2*252mp 9*-2*252mp 9*-2*252mp	B BOEX s=1-11bmp s=1-11bmp s=1-11bmp s=1-15bm		OliPhogram Files (c85WF_ CHPhogram File (c85WF_ CHP	0 KB 362 KB 377 KB 354 KB 354 KB 372 KB 382 KB 372 KB 382 KB 366 KB	2008/12/15 2008/12/15 2008/12/15 2008/12/15 2008/12/15 2008/12/15 2008/12/15 2008/12/15 2008/12/15	

写真データ「INDEX」 各写真をクリックし、管理項目の確認を します。

「写真デ-タ」を右クリックし、「写真番号自動設定」をクリック します。 開始番号01から設定します(任意)

通しで番号や属性を1つ削除する場合は、写真番号のふり直し 機能を使うことで、全体を連番にすることができます。 (Q4-3参照)

https://www.forum8.co.jp/faq/win/bridgemetenance. htm#q4-3

ファイルメニューから調書出力を選択し、エクセル形式で調書が表示されます。

ファイルメニューから印刷実行を行います。

# 点検調書 (その6) 損傷写真



写真位置の調整について

・H16年度基準 (PPF出力) の場合 出力時の用紙サイズについて横位置を前提としていま すので、プレビュー状態で | ファイル | スタイル設定 | で 「用紙サイズ=横」に変更 し、確認してみて下さい。 ・H26年度基準 (Excel出力) の場合 対象ファイルを直接編集して移動させてください。 (Q4-11参照)

https://www.forum8.co.jp/faq/win/bridgemetenance. htm#q4-1

# 9-2 現地状況写真

新規作成データ	基準選択	×
省庁など:	国土交通省	-
基準:	橋梁定期点検要領(案) 国土交通省版	-
年月 <b>:</b>	平成26年06月	•
データタイプ:	現地状況写真	•
	🖌 確定 🛛 🗙 取消 🦿 ヘルコ	プ( <u>H</u> )

損傷写真印刷と同様に写真管理ツールを新規で起動 し、「基準」「年月」を確認しデータタイプ「現地状況 写真」を選択します。

😽 写英管理	星ツール[国交省版] - 新規データ(国	国交省 現地状況写真)	-	
ファイル(F)	表示(V) 橋梁点検システムに戻る	(R) オプション(O) ヘルプ(H)		
) D 🧀 🖬	1 🗈 📑 🤋 📦			
B 😼 🔜	ファイルの追加(A)	参照先 200 ▼ サイズ変更		
	フォルダの追加(F)	元ファイル名   フォルダ名	<u>サイズ 更新日</u>	種類
	ユーザフォルダの追加(U)		UKB	
	写真番号自動設定(N)			
	<			>

現地状況写真ファイルをインポートします。 ツリー「写真データ」を右クリックしてファイルの追加 を行います。



ファイルは複数まとめて登録することができます。 また、ファイルをドラッグ&ドロップでファイル追加も 可能です。



💕 写真管理ソール(国交省版	(] - 新規データ (国交省 現地状況写真)	-	
7ァイル(F) 表示(V) 構築点	(検システムに戻る(R) オブション(O) ヘルブ(H) ? 約		
→ 写真データ INDEX ■ ア2-12bmp ■ j-2-13bmp ■ j-1-1bmp ■ j-1-6bmp	◆ ◆         コビー ファイル接続           写具金号:            信間金号:            写具説明:		
	M影年月日:		
			^

j-2-12.bmp(CVProgram Files (x86)¥FORUM 8¥8isDraw3¥Sample¥現地状況写真¥j-2-12.bmp)

 ● 存在世俗-74版文化成員・七根子・74版文化 現地以交共加
 - □ ×

 ファイル(P) 表示(V) 環境公共地交互大に変も(R) オグッカン(O) ヘルブ(H)
 ● 日 面 面 ● 日 面 ■ ● 日

 ● 日 面 ■ ● 日
 ● 日

 ● 日 面 ■ ● 日
 ● 日

 ● 日 面 ■ ● 日
 ● 日

 ● 日 面 ■ ● 日
 ● 日

 ● 日 面 ■ ● 日
 ● 日

 ● 日 面 ■ ● 日
 ● 日

 ● 日 面 ■ ● 日
 ● 日

 ● 日 面 ■ ● 日
 ● 日

 ● 日 □ ■ ● 日
 ● ● 日

 ● 日 □ ■ ● 日
 ● ● ●

 ● 日 □ ■ ● ●
 ● ●

 ● ● 日 □ ■ ●
 ● ●

 ● ● □ ●
 ● ●

 ● ● □ ●
 ● ●

 ● ● □ ●
 ●

 ● ● □ ●
 ●

 ● ● □ ●
 ●

 ● □ ●
 ●

 ● ●
 ●

 ● ●
 ●

 ● ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●

 ●
 ●
 <

表示メニューで、メイン画面の表示が変更可能です。

ツリーより写真ファイルを選択し、管理項目を編集します。 ファイルー覧から[管理項目の編集]を呼び出すと各ファイルの 管理項目を編集できます

ファイル一覧から右クリックで[管理項目の編集]を 呼び出して各ファイルの管理項目を編集することも可能です。

🚭 写真管理ツール[国交省版] -	新規データ (国交省 現	地状況写真) ー	×
ファイル(F) 表示(V) 橋梁点検:	システムに戻る(R) オ	ブション(O) ヘルプ(H)	
0 🗃 🖬 🖻 🛛 📽 🛛 🤻 ۱	<b>1</b>		
<ul> <li>日 🦉 写真データ</li> <li>一目 INDEX</li> </ul>	🌩 🌩    ali-	ファイル情報	
j-2-12bmp	調書名:	点検調書(その3) 現地状況写真	^
	橋梁名(フリガナ):	FORUM8構	
⊶ 📄 j−1−6bmp	橋梁名:	FORUMB	
	所在地(自):		
	所在地(至):		
	路線名:	県道フォーラム線	
	距離標(自):	[	~
INDEX	P		

ツリーより「INDEX」を選択し、点検橋梁情報を編集します。 業務情報は、「損傷写真」と同様に業務情報ファイルからイン ポートが可能です。

📲 写真管理ツール[国交省版]・	- 新規データ (国交省 現	地状況写真)		×
ファイル(F) 表示(V) 橋梁点様 □ 新規作成(N) Ctrl+N	ミシステムに戻る(R) オン 5月	<sup>1</sup> ション(O) ヘルプ(H)		
	<b>  \$ \$</b>   32-	ファイル情報		
閉じる(C)	調書名:	点検調書(その3) 現地状況写真		^
┏ 上書き保存(S) Ctrl+S	橋梁名(フリガナ):	FORUMB橋		
名前を付けて保存(A)	橘梁名:	FORUMB		
インポート(I)・	所在地(自):			
■ 調告出力(E)	所在地(至):			
終了(X)	路線名:	県道フォーラム線		
	\$F\$\$#檀(白):	ſ		~
INDEX	,			

# 点検調書 (その3) 現地状況写真



ファイルメニューから「調書出力」を選択し、エクセル形式で 調書が表示されます。 損傷写真と同様に印刷実行します。

# 10 ファイルを保存する



-ファイルメニューから、「名前を付けて保存」を選択し、必要に 応じてデータ保存が可能です。 また、既存データを「上書き保存」にて書きかえることも可能で す。

名前を付けて保	存				
保存する場所(0)	: Sample		- * 🗈 🗗 🗊 -		
917977923 5771-97 917999 PC	<b>展地伏</b> 尼写典	ġ,aşa			
*>>-9	77171.48(N):	TVPE1(S)-1-1-85		<u> </u>	保存(5)
	ファイルの権規(T):	UC-Draw7?+(# (*,PSX)		. ⊡	キャンセル
表示しない	C 上に表示 C	下に表示 ○ 友に表示	○ 右に表示		
×> H					

・保存する場所

(デスクトップ、指定フォルダ、SampleDataフォルダ等 任意 で選択可能) ・ファイル名 (任意のファイル名を入力可能)

# 11 調書出力

# 11-1 調書出力

橋梁定期点検要領のH26年対応に伴い、調書のExcel出力に対応しました。

橋梁点検支援システムメイン画面にて、適用基準をH26、H31に設定していただくと、各調書出力メニューからExcel形式で 調書を出力することができます。

H16の場合は、出力方法はほとんど同じですが、Excelではなく、F8出力編集ツールでプレビュー、印刷実行を行います。 また、出力形式の選択でMicrosoftExcelを選択することでExcel形式でも出力可能です。

■ ファイ) 開ご	8出力編集ツ ル(F) 表示(* -る020  <i>曇</i>	-ル(F8-PPF Ⅵ)電子納 日】■118111	互換)印刷 品(C) へ ┨ ◀	プレビュー  ルプ(H) ▶ ▶    □	01			1(	ō÷  [		1:	(1) Q	-	( ?	
	<mark>その10</mark> その11			プレビュー	ソー.	ス									_
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~					点机	<b>注詞者</b>	(その	010	) 対	策区 主要	分判定 部材)	「結果			ÆR
-85 (9)					クリ 構	ガナ 845	FORUM	Ma Ma							886
<u>8</u>					R	生地	B E								₩.Rettk
12:					$\square$			彩材植活	1	模仿	0 <b>25</b> 2				
12					IN	材料		~ .				補修等	の必要性 	16 dK	施行工業で
							16 FF	£.7	****	<b>煮</b> 天	慶小	区分60 <b>候後</b>		₹#	K9N0∰
					5	¢	皇樹	Hs	03	٠	٠	その他	その絶		
				a a [ 1/2	2	• •	209 >	: 297n	im <u>(</u> )						

F8出力編集ツールが起動して、印刷プレビュー画面が表示されます。 ファイルメニューから 「ファイル出力」 →ファイルの種類選択 「印刷」 →印刷実行 を行います。

※調書出力※
 H16 F8出力編集ツールより出力
 H26 エクセル出力
 H31 エクセル出力

(Q6-2参照) https://www.forum8.co.jp/faq/win/bridgemetenance. htm#q6-2

# 11-2 調書一括出力

各調書の「出力方法」の手順にて調書をプレビューすることによりTemp領域に一時ファイルが作成されます。



橋梁点検支援システムで、 「調書一括出力」を押下すると、上記の一時ファイルをすべ てまとめて1つのExcelに保存します。 ※プレビューされていない様式、存在しない様式については 白紙で出力されますのでご注意ください。

# 12 既存の損傷図面インポート対応

橋梁定期点検要領 (国交省、H31)では「橋梁点検業務の効率化」 (既存損傷図面インポート) に対応しています。 図面に作図された損傷要素 (文字列)を損傷情報に変換し、損傷情報の編集後、損傷図面・点検調書へ出力します。

🖀 #######291.ves		– O X	
7m(A(P) 編集(E) 作品(A) 表示(D) S×F3	R生19 情奈県後 オブション(2) [F31140 設定(9) ウィンドラ(30) ヘルブ(4)		
		新たらして - 株2.6.9	
		·通用各单 续之定职点按要语/温灾省、H14) ▼	
(RM · -[1.25			
	x         (ab/25.22.22.22.22           355.455.03         3           355.455.03         (ab/25.03)           antigues-anau Element - ab         (ab/25.03)	-	 「既存図面を開く・編集〜点検調書作成」を選択しま す。



<mark>B⊯</mark> 開く 🔹 🗢 🗈 💣 💷 🔹 ファイルの場所(I): Sample 更新日時 クイック アクセス 名前 種類 ■ 開 現地状況写真 損傷写真 N\*\* TYPE1.BIS ファイル フォルダー ファイル フォルダー F8 橋梁点検支援シ.. 2020/04/02 11:22 2020/04/02 11:22 デスクトップ 2015/02/12 11:33 ライブラリ PC ۲. ファイル名(N): • 開く(O) ファイルの種類(T): 橋梁点検(\*.BIS) • キャンセル -ファイル情報の表示-● 表示しない ○ 上に表示 ○ 下に表示 ○ 左に表示 ○ 右に表示 コメント: []

「既存ファイルを開く」から使用するファイルを選択します。



確認 ×
現在のデータを保存しますか?
はい(Y) いいえ(N) キャンセル

登録済の業務情報が表示され、確認できます。

\_\_ファイルメニューから「終了」

データ保存確認 損傷展開図を開く場合にはここで「いいえ」を選択します。

2 BRARRE/275443				- 0 X
77-13(7) 採用(2) 作用(4) 表	考(D) SXF展生(S) 機能系統	オプション(0) 日米(M) 日光(5) ウィンドウ(W) A 日本日本	1/200	× #248
		2020-0	100 E2 MM BHILD I	A298/48886028.100
(R)8 💌	-0.15 • m _110		145	
		الاليلاق او والمتعددين التر	313	
- 講書→私出力 美術中内				
201	<u>.</u>			-
回過モード 朱書孝モード 詳	実寸  砂∜(X,Y)  Ⅲ  Ⅱ			
🕎 ファイルを開く				×
ファイルの場所(I):	Sample		- ÷ 🖻 📸 🖬	
-1	名前	^	更新日時	種類
	現地状況写真		2020/04/02 11:22	ファイル フォルダー
クイック アクセス	損傷写真			
	TYPE1(5)-1-1-7	損傷図(作図要素).SFC	2020/03/30 21:23	SFC ファイル
デスクトップ	TYPE1(5)-1-1-橋	₹_損傷図(作図要素).SFC	2020/03/30 21:25	SFC ファイル
ライブラリ	TYPE1(5)-1-1-梢	5_損傷図(作図要素).SFC	2020/03/30 21:27	SFC ファイル
PC				
ネットワーク				
	<			>
	ファイル名(N):	"TYPE1(5)-1-1-桁_損傷図(作図	]要素).SFC" "TYPE1(5_▼	開く(0)
	ファイルの種類(T):	SXF771#(*.SFC,*.P21)	-	キャンセル
☞ サムネイル表示				

## \_\_\_損傷展開図

下記、3つのSFCファイルを開きます。



損傷程度の評価記入表印刷	
TYPE1(5)-1-1-桁_損傷図(作図要素).ps	S
66%	
▲ 中止	

## 損傷旗揚げ一括変換

図面に作図された複数の損傷文字を、複数の「損傷旗揚げ作 図」情報に一括変換します。

「TYPE1(5)-1-1-桁\_損傷図(作図要素)」 図面を表示して、 「損傷旗揚げ変換(一括)」 をクリックします。

変換中に材料選択画面が表示される場合は、 「他でも使用する」をチェック、「材料:コンクリート」を選択で 確定します。

3図面の変換が終了後、摘要基準を「橋梁点検(国交省、H31) に変更し 「損傷程度の評価記入表<様式11~13>」※をクリックしま す。

ファイル保存のポップアップが出ます。 「はい」で進みます。

「確定」

損傷程度の評価記入表<様式11~13>の印刷ファイルを生成します。

#8			1	Distriction of the second seco		NE V. (1/10/15)5 BMA MARSHI NE 1.1/10/403 BMA MARSHI
	Ta	6584	433	起号	2011417	委号 損後の種類(程度) 損後の種類(程度)
	-	0	12.61	14	0.0	(60%) its
	8		注行	Me	04	(株食(d), 防食物能の実化(d) 通知
		0	8415	P4	0.4	【第22日・1885(A)
	S	0	14.69	(Da	00	(RECODPTE) STO

3図面の変換が終了後、摘要基準を「橋梁点検(国交省、H31) に変更し ──「調書出力」をクリックし、点検調書 (その11~13) が表示さ

れます。

# 損傷程度の評価記入表<様式11~13>

(-74						giros.	CLAURIN				<b>1</b>	ES.	25076511	10.1 P.A.	Riv.	ALCOLULA .	15	S 5	276-	ZI
	200	200		• • •		and in the second		1			BC BOR		-	No.				1. 1	210-	20.0
		4																		
1.14	H.1.	R.LMNOPI	PRS.	TUVE	X Y Z AMAENO	KANKR)	CANNA	APR A	NW	ANALATA AN	RAAA NZEREE	0.000/0.0	0100-010-010	(1978)(19 <mark>21</mark> 07	0.00001	STATISTICS.	CHCEC.J	DECKACEN	STREET.	OLENOVER.
6.65	112.4	MER/101803月				248	** **	1	4.69		N 480	Martin H, CHUNCH								
				Law	1				-	Ten line			-							
FOR.	-			1 2 4 4	6 6 B 6	-704					W25-7									
		19190				-			88		88/WR	- 10	1							
_		4.9	56	8141	885210-8	180:04	2.8 4	a l'	·~~			-	-							
-	24		*	-	•		_	-		ece			-							
-	24		**	401	-		_	-		**		-	-							
	24		**	401			_	-		NAME/41		. 18	-							
- 1	-		0					-+-		A470-040			-							
- I	-		04	201	+		-	-		ABCORA			-							
_	_		-					-	-				-							
_			_				_	-	-			_	-							
_	_		-	_			_	-	-			_	-							
_	_		_		-		_	-	_			_	-							
_	_		-				-	-	-			_	-							
-	-		-	_				-+-	-			-	-							
-	-		-		-	-	-	+	-				-							
-	-		-		-	-	-	+	-			-	-							
-	-		-	-			-	+	-			-	-							
-	-		-	-	-		-	+	-			-	-							
-	-		-			-		+	-				-	ц.						
							_	_	_			_								
	7 G. 6144		A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A     A	B         B           Control (1) And Control (1) An							$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	No.         No. <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>								



 X00
 X01
 X02
 X02

 300
 X02
 X02
 X02
 X02

....

2007 (10.01) 205

•

#### 損傷旗揚げ個別変換

図面に作図された損傷文字列を「1要素」毎に「損傷旗揚げ作 図」情報に個別変換します。

「TYPE1(5)-1-1-下\_損傷図(作図要素)」 図面を表示して、 「損傷旗揚げ変換(個別)」をクリックします。※

文字列要素を選択し、右クリックすることで「損傷旗揚げ」情報 に変換されます。

※「損傷旗揚げ変換(個別)」

1 ■ 株式在他 正式地球 基本点件(相)(1.2) ■ 東本 : ジオは個考別の画 ■ 東本 : ジオは個考別の画 ■ 東本 : ジオは個考別を完く

 Image: State of the s



材料選択画面入力後確定します。

※損傷文字列から材料のが判断できない場合はこの「材料の 選択」ダイアログが表示されますので目的の材料を選択してく ださい。

# 第3章 Q&A

# 1 適用条件

- Q1-1 一般図を作図するなど、UC-Drawと同様の汎用CAD機能も使用できるか
- A1-1 「UC-Draw」と同様の汎用CAD機能を実装しておりますので、一般図の作図など任意の加筆・編集を行うことができます。
- Q1-2 基本情報-総合検査結果の印刷で、文章が改行されず切れてしまう
- A1-2 基本情報-総合検査結果の入力で1行の長さが枠内に収まらない場合には、行の末尾に「改行」(Enterキー)を入れて複数行で入力して下さい。
- Q1-3 作図した図面をDXF、DWG形式保存できるか
- A1-3
   可能です。

   [ファイル]メニューの「DWG・DXFー括出力」より保存ください。

Q1-4 既存の損傷旗揚げ図面を再利用することはできるか。

 
 A1-4
 Ver.3より可能です。 損傷旗揚げ変換機能をご利用ください。

# 2 要素·部材番号図自動作画

#### Q2-1 様式4の出力手順を教えてほしい。

- A2-1 下記の手順をご参考ください。
   1.[自動作画機能]または[要素・部材番号図を開く]より図面生成または当該図面を開きます。
   2.要素・部材番号図<様式4>をクリックします。
   3.点検調書(要素・部材図)画面にて、調書に貼り付ける画像を表示中の図面より選択します。
   4.同画面下端中央の[点検調書(要素・部材図)生成]ボタンをクリックします。
- Q2-2 要素番号図にある図面はそのまま取り込めて調書に反映できるか?
- A2-2 下記の手順により図面を調書へ反映することは可能ですが、橋梁緒元につきましては加筆いただく必要があります。
  なお、橋梁緒元につきましては業務情報にて設定の上、業務情報ファイルを出力保存することで、これを調書出力時に利用いただけます。
  <5.</li>
  <5.</li>
  <5.</li>
  <5.</li>

  </li
- 3 個別要素・部材番号作画
- 4 写真管理ツール

## Q4-1 写真管理ツールで、調書出力時にプレビューされる写真が所定の用紙枠内に位置していない場合の対処方法について

A4-1 ・H16年度基準 (PPF出力) の場合 出力時の用紙サイズについて横位置を前提としていますので、プレビュー状態で | ファイル | スタイル設定 | で「用紙サイズ = 横」に変更 し、 確認してみて下さい。 ・H26年度基準 (Excel出力) の場合 対象ファイルを直接編集して移動させてください。

# Q4-2 写真管理ツールで、途中で写真を追加したり、削除したときのナンバリングは、自動的に図面と連携されるか

 A4-2
 申し訳ございませんが自動的には更新されません。

 別途修正いただく必要があります。

#### Q4-3 写真管理ソフトでは通しで番号や属性を1つ削除すると番号や情報は間詰めされるか?

A4-3 写真を削除した時点では番号の間詰はなされませんが、写真番号のふり直し機能を使うことで、全体を連番にすることができます。

#### Q4-4 ファイル名を一括で写真番号にリネームすることは可能か?

A4-4 連番リネーム機能を利用することで可能です。
下記の手順にてお試しください。
[表示]メニューの「詳細」をクリックします。
画面上段に(上下2分割の場合)エクスプローラと同様な一覧が表示されます。
Windowsと同様の操作にて、ファイルを全て選択します。
右クリックし、ポップアップメニューより「連番リネーム」を選択します。
[出力ファイル名の変更]画面にてファイル名他を設定します。
詳しくは、ツールヘルプの操作方法一標準的な処理の流れ一ファイルの登録一出力ファイル名の変更をご確認ください。

## Q4-5 諸元や損傷図の入力なしで、その10(写真台帳)入力のみは可能か?

A4-5 可能です。 メイン画面のツリーまたは[橋梁点検]メニューの写真管理ツールより操作を行ってください。

#### Q4-6 写真管理ツールにて損傷図から損傷情報を取得することは可能か。

## A4-6 可能です。 メイン画面のツリーまたは[橋梁点検]メニューの写真管理ツールより操作を行ってください。

## Q4-7 写真管理ツールでデータ入力したものがデータ保存できない。

A4-7 写真管理ツールは橋梁点検支援システム本体のライセンス認証に連動しています。 恐らく本体のライセンス認証モードがViewer版になっていると考えられますので、本体のライセンス認証を済ませた上で 写真管理ツールの保存をお試しください。

## Q4-8 写真管理ツールとの連動時にインポートする業務上の取捨選択は可能か。

 A4-8
 可能です。

 インポート時に[インポート項目の設定]画面より選択いただけます。

# 5 損傷図作画

## Q5-1 損傷旗揚げの連続処理とは?

A5-1 損傷パターンを作画した後、連続して損傷旗揚げを作画する機能です。 旗揚げ矢印の位置が自動でパターンの中心に設定されたり、マウス操作を数回省略できますので、連続して作画する場合 は、便利な機能です。

#### Q5-2 作成した損傷旗揚げの文字サイズを変更する方法

A5-2 変更したい旗揚げを選択した後、「橋梁点検」ー「橋梁点検設定」ー「旗揚げした文字の属性を変更]ー「文字1」画面で 変更してください。

#### Q5-3 作成した損傷旗揚げの文字を変更する方法

- A5-3 「橋梁点検」-「損傷図作画」-「旗揚げ作画」画面を開き、変更したい旗揚げを選択した後、「損傷旗揚変更」画面で変 更してください。 なお、「損傷旗揚変更」画面を使用せず任意の文字列変更を行う場合には、変更したい旗揚げを選択した後、[編集]-[文 字列]-[文字列変更]で変更してください。
- Q5-4 ひとつの要素から2つ以上の旗揚げは可能?
- A5-4
   可能です。

   一つ目の旗揚げ処理した後に、同様の操作で同じ要素から旗揚げ処理を行って下さい。

## Q5-5 同じ写真を2か所以上の損傷情報に割り当てることができるか?

- A5-5 同じ写真ファイル名称ではできません。写真ファイルを別ファイル名で保存し、目的の損傷情報に割り当ててください。
- Q5-6 橋梁点検支援システムで作成したデータを、国交省のデータベースにデータ変換することは可能か
- A5-6 現在、国交省のデータベースにデータ変換する機能は備えておりません。 大変お手数ですが、橋梁点検支援システムで作成したデータ(各種の点検調書、CSV出力、等々)を基にして、国交省の データベース側へ個々にデータ移設(または変換)して頂きますようお願いします。
- Q5-7 自動で作図した損傷図に対して一部をクリックすると、図面全て(線、部材番号)が認識(着色)されてしまいます。 どこを設定すれば良いのでしょうか。

#### A5-7 以下の設定箇所を確認してください。

- ・メニュー「設定-編集設定」から「編集設定」画面を開く
   ・「グループ選択方法」を以下の「②」に設定する
   ①グループ化された要素を一括選択
   ②グループ化された要素を個別に選択
- Q5-8 損傷登録でひび割れ幅を入力すれば、損傷程度の評価a~eの判定は自動設定されるのか
- A5-8 ひび割れ幅の入力は「損傷旗揚げ」の「旗揚げ文字列」に反映されますが、損傷程度の評価a~eの判定はには「ひび割 れ幅」以外の損傷情報も必要ですので、プログラム内での自動判定はサポートしていません。 お手数ですが「ひび割れ幅」と他の損傷情報から点検技術者側で判断し設定していただきます様お願い致します。

#### Q5-9 図面の自動生成時に、部材記号、部材番号を含めたくない場合はどこを設定すればよいか

```
A5-9 以下の設定をお試しください。
```

- ●「部材記号の付加有無」
  - 「入力-基本条件-出力設定-要素番号に記号付加」
  - ・・・「しない」 ●「部材番号の作図有無」 「入力-図形指定-構造体-桁下面図形-n径間-要素名」 ・・・「作図なし:チェックなし」
- Q5-10 図面上のデフォルト文字の変更は可能か

A5-10 図面上の文字列フォントは、文字列ごとにフォント種類を変更可能です。
手順:

(1)図面上で文字列を選択します。(選択されるとピンク色に変わります。)
(2)メニュー|編集|文字列|文字列変更|で、変更したい文字列部分をマウスで水色反転し、「属性変更」ボタンを押し、フォント種類を選択して下さい。

#### Q5-11 損傷パターンの登録・編集は可能か。

A5-11 下記の手順にて可能です。
 <手順>
 1.メイン画面の[橋梁点検]メニューー[橋梁点検設定]をクリックします。
 2.[損傷パターン登録]ボタンをクリックします。

## Q5-12 損傷図の要素番号は非表示にできるか

- A5-12 可能です。 [設定]-[レイヤ設定]で当該のレイヤを非表示とすることで表示状態を変更することができます。
- Q5-13 DXG、DWGを読込んでも旗揚げから自動作成されるか。
- A5-13 ネイティブファイル (\*.pss、\*.psy) 以外から読み込まれた図面は、「損傷図作図-損傷旗揚げ変換」を行うことで、対象の 文字列から「損傷旗揚げ」に変換することができます。

#### Q5-14 旗揚げ情報の旗揚げ線の距離や位置を修正できないか

A5-14 「損傷旗揚げ」の位置等の編集は、「損傷旗揚げ」選択時に表示される「ハンドル(水色の□)」の操作できます。 <手順>

- 1. 編集する「損傷旗揚げ」をマウス左クリックで選択。
  - 「損傷旗揚げ」は選択色に変更されます。
- 2.目的のハンドル (水色の□)をマウス左クリックで選択。
   ・矢印位置
   引出始点の移動
  - ・大中位直
     ・文字列表示位置の線分始点
     ・表示部始点の移動
  - ・文字列表示位置の線分終点 : 表示部終点の移動
  - ・文字列表示位置の線分中点 : 表示部全体の移動
- 3. 移動したい位置をマウス左クリックで確定

#### Q5-15 手書き図をトレースして損傷図を作成することは可能か。

A5-15 可能です。 編集 - ラスター添付 - クリップボードよりファイルを読込んでください。 クリップボードより貼付 ペイント等で画像を読み込み、選択、コピーで画像データをクリップボードにコピーしてからコマンドを実行します。 ファイルよりより貼付 コマンドから画像ファイルを選択し貼付けを行います。 貼り付けの対象となるラスターファイルは以下の通りです。

> ビットマップファイル (拡張子:bmp) JPEGイメージファイル (拡張子:jpg, jpeg) TIFFイメージファイル (拡張子:tif, tiff) なお、トレース用の画像サイズは調整いただく必要があります。

## Q5-16 旗揚げの色を損傷の種類ごとに色分けしたいが可能か。

## A5-16 可能です。 当該の旗揚げを選択し、[橋梁点検]メニューから[橋梁点検設定]をクリックし、[橋梁点検設定]画面の「旗揚げした文字の 属性を変更」 ボタンより設定ください。

#### Q5-17 既存の旗揚げ図面を変換するときのポイントはあるか。

A5-17 複数のスケールシートに図形要素が点在する場合は、これを1つのスケールシートに集約することで、スムーズに変換いた だけます

#### Q5-18 既存図面からの読込において、要素記号「Mg」がどのように認識されるか。

A5-18 既存図面が「\*.sfc」、図面が「損傷図」であれば、通常の文字列要素として認識します。 「損傷旗揚げ」とする場合は「損傷旗揚げ変換(個別・一括)」で変換していただく必要があります。

# 6 調書出力

#### Q6-1 橋梁IDを調書出力できるか

A6-1 最新の橋梁定期点検要領(H26.6)では、調書出力に橋梁IDの記入欄が追加されています。しかしながら、本プログラムは 従前の橋梁定期点検要領(案)(H16.3)に準拠のため「橋梁ID」自体の出力欄はありません。そこで、橋梁IDは次のよう にコメント欄に入力することでの代用をご検討頂ければと思います。

> 基本条件-業務情報にて、「橋梁名」欄の後半または「所在地」欄等を利用して、任意の文字列(橋梁ID=半角18文字) を入力することをご検討ください。 橋梁ID=緯度(十進数)##.#####,経度(十進数)###.##### の半角18文字列です。 例えば、 北緯 43度 10分 54.00秒 43 + 10/60 + 54.00/60/60 = 43.181666 → 丸め 43.18167 東経 141度 19分 32.00秒 141 + 19/60 + 32.00/60/60 = 141.325555 → 丸め 141.32556 以上より、 橋梁ID=半角18文字="43.18167,141.32556" の文字列を入力

Ver.2では、適用基準をH26年度とすることにより出力が可能となりました。

#### Q6-2 点検結果の調書出力について、印刷出力以外にどのようなファイル形式の出力が可能か

- 現状プログラムの点検結果の調書出力は、以下のファイル形式へ出力可能です。 A6-2 調書(1)橋梁の諸元と総合検査結果 ⇒f8ppfよりファイル出力、word (doc)、 ⇒Excelシートへの出力 調書(2)径間別一般図 ⇒f8ppfよりファイル出力、Word (doc) →Excelシートへの出力 調書(3)現地状況写真 ⇒f8ppfよりファイル出力、Word (doc) ⇒Excelシートへの出力 調書(4)要素番号·部材番号図 ⇒dxf、dwg、sxf、UC-Drawファイル ⇒Excelシートへの出力 調書(5)損傷図 ⇒dxf、dwg、sxf、UC-Drawファイル ⇒Excelシートへの出力 調書(6)損傷写真 ⇒f8ppfよりファイル出力、Word (doc) ⇒Excelシートへの出力 調書(7)から調書(11)まで
  - ⇒f8ppfよりファイル出力、Word (doc)
     ⇒Excelシートへの出力
     また、損傷情報は「橋梁点検-損傷図作画-損傷情報CSV出力」にて、CSV形式での出力が可能です。

## Q6-3 橋梁点検支援システムから他のシステムに引き渡せるデータについて

A6-3 橋梁点検支援システムの出力は、点検調書(1)~(11)の一式を出力しますが、他のシステム引き渡せるデータ書式ではあり ません。一旦、テキスト出力等を行い、他のシステムが読み込める状態に必要なデータ部分を抽出・加工する等の作業を 行って下さい。

#### Q6-4 エクセル表の点検調書に出力される図面の解像度を上げることは可能か

A6-4 エクセル表の所定の枠内へ図面出力するため、プログラム内部でオリジナル図面を縮小化しており、その際に色の濃さ等が減じてしまい、薄くなって見える部分を指してのことと思います。
 がすとしましては、必要な図面範囲を一時的に \*.jpg ファイル等へ出力し、それを、エクセルの必要箇所に貼り替えてご使
 用頂くことで対応可能です。
 手順:
 (1) |メニュー|ファイル|指定領域の画像ファイル出力|で、図面上をマウスで矩形選択し、|画像のサイズ|画面が表示さ
 れたら「モノクロ出力」をON、確定ボタンで、画像出力先を指定し、画像を保存して下さい。
 (2)保存した画像ファイルをペイントブラシ等で開き、必要な範囲をコピー&ペーストで、エクセルの所定欄に貼り込んで下
 さい。

#### Q6-5 設計調書はエクセル、csv等に出力可能でしょうか?

A6-5 Ver.2より、「橋梁定期点検要領(平成26年6月)」の点検調書のExcel出力に対応しています。

## Q6-6 国土交通省のデータベースに直接アップロード可能か

A6-6 「道路管理データベースシステム」「全国道路橋データベースシステム」等のことと思われますが、直接のアップロードに は対応していません。 本製品で作成したデータ(各種点検調書、CSV出力)から国交省のデータベース用データを作成してください。

# Q6-7 手作業で点検調書を作成する場合と比較して、どの程度の効率化が図れるかを教えてほしい。

A6-7 本製品は、弊社2次元土木用汎用CAD「UC-Draw」をベースに開発された製品で、汎用CAD機能を保持しながら、橋梁 点検作業に必要な調査図面(要素・部材番号図、損傷展開図)の自動作成、点検結果による損傷状況を記録した損傷図 を作画し、図面上に作画した損傷情報を抽出して各種点検調書を自動作成できます。 損傷パターン

点検要領に従った「ひびわれ/剥離/鉄筋露出/遊離石灰/腐食/漏水/その他」を、簡易なCAD操作で作画できます。

損傷旗揚げ

各図面に自動作図で生成された要素番号文字を選択し、点検要領に従った損傷の評価区分一覧表示から損傷情報を 選択する方式で、旗揚げ文字を自動生成できます。

各調書

各図面で作画した損傷旗揚げから損傷情報をプログラム内部で自動で収集して、調書作成します。 各種図面

「要素・部材番号図」「損傷展開図、損傷図」は、SXFファイル(.SFC、.P21)へ出力することができます。

## Q6-8 全体図、一般図に利用可能なファイル形式を教えてほしい

A6-8
 下記形式のファイルが利用可能です。
 (1)JPEGイメージファイル(.jpg、.jpeg)
 (2)ビットマップファイル(.bmp)
 (3)アイコン(.ico)
 (4)エンハンスメタファイル(.emf)
 (5)メタファイル(.wmf)

## Q6-9 対応している基準を教えてほしい

- A6-9 下記の基準に対応しています。
  - ·橋梁定期点検要領 平成31年3月
  - ·橋梁定期点検要領 平成26年6月
  - ・橋梁定期点検要領 (案) 平成16年3月

Q&Aはホームページ (https://www.forum8.co.jp/faq/win/bridgemetenance.htm) にも掲載しております

# 橋梁点検支援システム Ver.3 操作ガイダンス

2022年 8月 第2版

発行元 株式会社フォーラムエイト 〒108-6021 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟21F TEL 03-6894-1888

禁複製

# お問い合わせについて

本製品及び本書について、ご不明な点がございましたら、弊社、「サポート窓口」へお問い合わせ下さい。 なお、ホームページでは、Q&Aを掲載しております。こちらもご利用下さい。

> ホームページ www.forum8.co.jp サポート窓口 ic@forum8.co.jp FAX 0985-55-3027

橋梁点検支援システム Ver.3 操作ガイダンス

